

財務諸表分析特講

選択 2単位

山矢 和輝

1. 授業の概要(ねらい)

財務諸表は、企業の業績を判断する上で最も信頼性が高い情報であり、財務諸表に記載されている会計情報を丁寧に読み込むことで、業績を把握することと共に、企業の将来性を判断することが出来ます。本講義では、財務諸表の柱である三表(貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書)の分析を中心として、分析手法とビジネスにおける活用方法や留意点について、事例を交えて講義を進めます。

講義は、実際の企業の財務諸表数値を用いた分析や、ディスカッションやグループワークを交えた、実践的な内容とします。また、エクセルを用いた分析方法についても学びます。本年度は特にCovid-19が企業業績に与えた影響についても分析を行います。

2. 授業の到達目標

- ・財務諸表分析の分析手法を理解し、用途に応じた分析ができる。
- ・財務諸表分析の結果を正しく読み取り、意思決定に活用できる。
- ・エクセルを活用して財務諸表分析ができる。

3. 成績評価の方法および基準

出席とディスカッションへの参加50%、提出課題・レポート50%で評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

乙政正太 『財務諸表分析(第3版)』 同文館出版

参考文献

補足資料として、参考資料を配布します。

5. 準備学修の内容

今回の履修範囲について、テキストもしくは配布資料、財務諸表の読み込み等の予習をお願いします。

6. その他履修上の注意事項

第1回と第15回はLMSによるオンデマンド型の講義となります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、財務諸表分析の基礎 [LMSオンデマンド型講義]
- 【第2回】 連結財務諸表の見方
- 【第3回】 貸借対照表データによる安全性分析
- 【第4回】 損益計算書データによる収益性分析
- 【第5回】 相互関係比による収益性分析
- 【第6回】 効率性分析
- 【第7回】 キャッシュ・フロー・データによる分析
- 【第8回】 Excelを用いた分析、その他の分析ツール
- 【第9回】 損益分岐点分析
- 【第10回】 成長性分析
- 【第11回】 付加価値分析
- 【第12回】 倍率指標とキャッシュ・フローに基づく価値評価
- 【第13回】 回転率に関する分析
- 【第14回】 総まとめ、レポートについて
- 【第15回】 非財務指標の分析(「ヒト」の分析など) [LMSオンデマンド型講義]